

# 栄町見聞録

2021年4月号 (配布5月)

第196号



見る 聞く 話す

執筆発行 栄町議会議員  
**野田 泰博** (立憲民主党)

栄町安食台1-8-7  
TEL 0476-95-3665  
メール yasnodat876@gmail.com  
ホームページ: //yasnodata.com



衆議院運営委員会資料 (宮川伸衆  
院議員秘書より入手)

コロナウイルス感染症緊急事態  
宣言終了の事前報告議事録より抜  
粋 (3月18日)

## 3度目の緊急事態宣言発出 70才以上の高齢者の死亡率は約9割

新型コロナウイルスによる死亡者については1万人を超えた。政府は3度目の緊急事態宣言を発出。12月以降の死亡者を中心に重傷者の増加傾向が続き、大阪では重症者用ベッドが不足し東京にへりて運搬する案が浮上した。日々変化する状況が続いている。

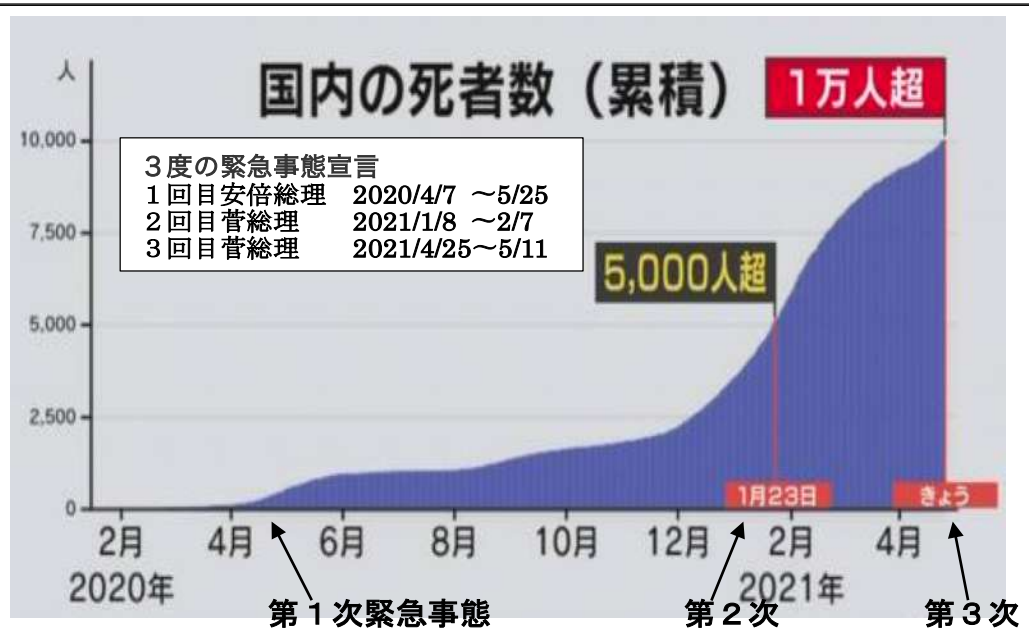
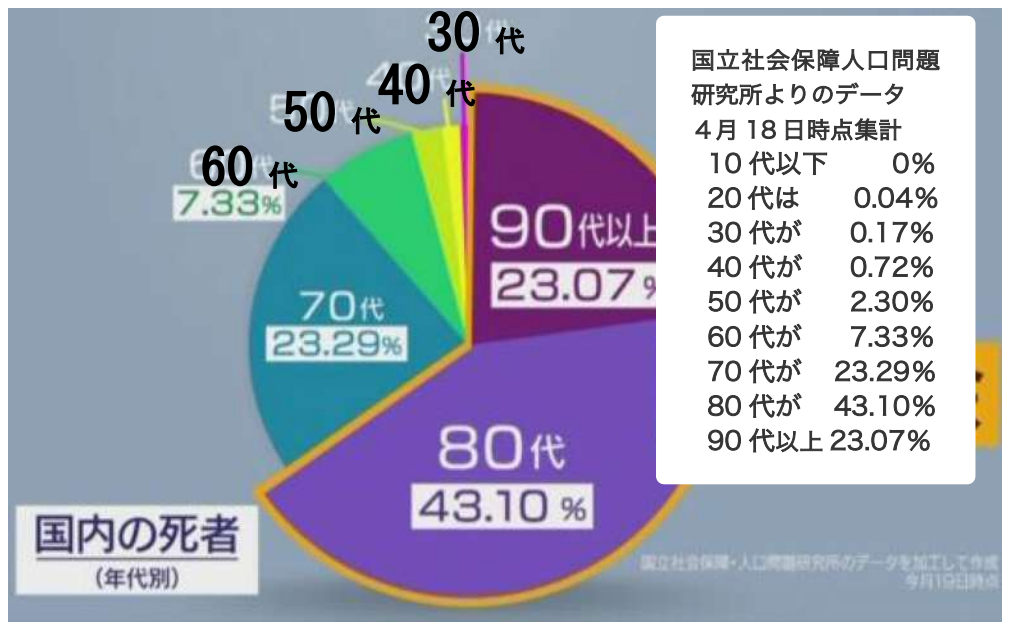
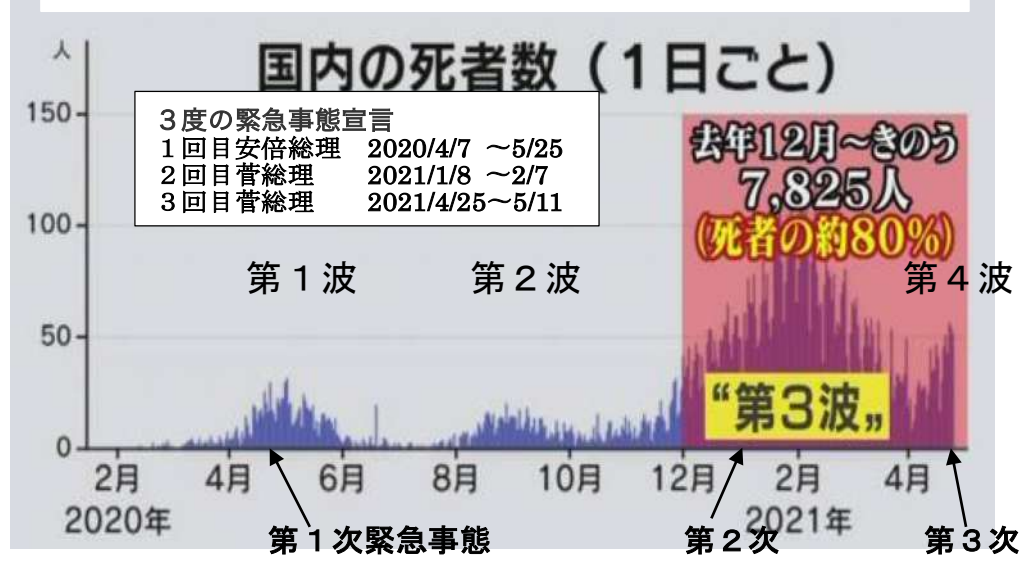
左記の資料は死者数と年齢層の関係図。3月18日の菅総理は第2次緊急事態宣言終了を断言したが、枝野立憲党首は「終了すべき時期ではない」と詰め寄った。結局終了を発表したのが、再びコロナの死者数が増加。その後の資料が菅総理の間違いを証明した。

菅総理 (緊急事態終了宣言) 「国民の皆さんの命と暮らしを守ることを第一に、感染の再拡大防止に向けた取組みを徹底してまいります。4都県では病床を確保し、事業者への営業時間短縮の見回り、呼びかけ、文書による働きかけ、テレワーク7割の要請などの対策を徹底し、

その結果、千葉県では病床使用率が50%から30%台まで低下。このような状況を踏まえてステージ3相当を確実なものとして判断し、3月21日をもって緊急事態措置を終了すると決定したい。

枝野立憲民主党首の反論  
東京や埼玉でリバウンドが始ま

下記3資料は4月26日：国立社会保障人口問題研究所の資料



この状況で解除をすれば感染者が急増する可能性が高い。(枝野氏は)解除は時期尚早で反対。前回の委員会でも菅総理は2月7日には必ず事態を改善させるとおっしゃったし、2月2日には全て責任は私が負うとも言われた。また3月5日の再延長時には今尚新規感染者数が下がりきっていないと認め、今解除を強行したら内閣総辞職では済まない大きな政治責任が生じるとも総理自身が発言。この2週間後の3月21日に終了宣言をした。(この委員会直後に第4波到来、4月25日から5月11日までの17日間第3次緊急事態宣言発出した。)

**(私の感想)** 第3次緊急事態宣言後も感染者、死亡者数共激増している。総理は首相としての自己責任を果たさず、国民に自己責任を強いている。総理はハッターと嘘八百の世界に住んでいるみたいに感じる。

立憲枝野党首が国会で指摘したように菅首相はコロナを蔓延させた。しかも高齢者の死亡率は上記のように89%に達した。

立憲枝野党首は①感染ルートを積極的に疫学調査すべき、②医療従事者や介護事業者に公費による定期検査をすべき、③全ての感染者について変異株検査、ゲノム解析をし、ウイルスの感染ルートをつかむべき、④入国者に宿泊施設を提供し十分な隔離と検査を実施すべし。検査のいくつかは実施しているらしいが全く不十分。

**(野田泰博の思い)**  
菅総理はその後自分も頑張っているというばかり。現実では、4月末に高齢者の死亡数はうなぎ上り、(テレビ速報)

4月26日「コロナ死亡者は1万人を超えた」。その1万人のうち70才以上の高齢者の死亡率は9割弱に達した。私はこのことから日本政府版ホロコーストを連想してしまった。高齢化は確かに医療費、年金など金がかかる。高齢者が少なくなれば高齢者年金、医療経費は下がる。私はこんな政府にむざむざ殺されないぞ。生きてやるゾ。

次は変異型が若者を狙うので油断体敵！  
4月29日「各地で病床利用率90%」とテレビに登場、救急搬送不可の報道もでてきた。ついに地域医療崩壊が始まったのか？

### 3月栄町定例議会 栄町のコロナ対策状況

#### ●ワクチン接種の時期（4月第3週に連絡）

#### ●変異ウイルスへの対応策（政府、県からの連絡なし）

あわてた3月定例議会

通常の3月定例議会ではその年の予算を中心として重要案件への質問が各議員から出される。今年も昨年からコロナ問題に関する質問が集中すると思っていた。しかしコロナに対する質問は私一人だった。

#### 1 コロナワクチン接種

分かれたコロナワクチン接種があるのか、

（答）集団接種とは公共施設で接種すること。個別接種とは集団接種ができない状況の人が指定された医者、病院で行う接種。集団接種はふれあいプラザで行う接種。

#### 2 接種はいつから？

（答）4月末に県から町にワクチン送付の詳細連絡が送付される予定。ワクチンは超低温で運搬され実際の接種までに接種される状態にするため時間管理が非常に綿密に計算される。注射実施は順番が決められている。

#### 3 ワクチンは一種類だけ？

（答）ファイザー製。

#### 4 接種会場は？何箇所？

（答）集団接種はふれあいプラザ。個別接種は町内医療機関4箇所調整中。

#### 5 自宅から動けない人への接種は？

（答）高齢者宅に向いての接種は医者の確保、ワクチン搬送管理などが困難で、実施することは考えていない。

#### 6 ワクチン接種の費用は？

（答）接種は任意で費用は個人負担ゼロ。

#### 7 基礎疾患のある人への接種は？

（答）基礎疾患の人は掛かり付けの医者に相談していただきたい。

#### コロナワクチン接種の懸念

私のワクチン接種の際の懸念は何らかの理由で自宅から接種会場に行けない人への対応を聞きたかったが、町はそこまで返答なし。

#### コロナワクチン接種まで

- ① 町から接種券が自宅に届く
- ② 予診票、案内が届く
- ③ 特設番号に電話で予約する
- ④ 予約日に最初の接種を受ける
- ⑤ 2回目の接種を受けて完了

#### 質問後の感想

ワクチン接種はすべて国や県からの動きで町が動くシステムが構築されていて、自分たちが動く許容範囲がない。したがって分からない事が多すぎる。接種時期の説明も千葉県各市町で違う。役場も議会も皆情報を欲しがっているが、分からないことが多いのが現状。

今栄町では百人がコロナと診断されている。栄町の罹患率を千葉県各市町村の人口十万人単位と比較すると47市町村中真中程度。

#### 最近感動した話

「辛くてもしんどくても、努力は報われる」池江璃花子氏  
コロナ禍の中、世界中に与えた希望と感動

最近震えるくらいの感動を私たちに与えてくれた人がいる。競泳の選手・池江璃花子さん。彼女のオフィシャルサイトを見ると、昨年2月に入院し、退院するまで10ヶ月間治療に専念したとある。しかし今年2月になつて各種試合にエントリーし、とうとう今年の東京オリンピック出場権を獲得した。彼女は病魔のため今年の出場を諦め、狙いを次のパリ大会に狙いをつけていたという。しかし今年の東京大会に出場できるまでになつた。東京オリンピック開催はコロナ禍の大会になり私は個人的には開催反対だったが、池江選手の復活の姿を見たら、水泳だけは反対できないと思った。白血病の苦しい療養を一年で克服、自分の目指す道をまっしぐらに進み、世界中の人に希望と感動を与えた。自分の道をまっしぐらに突き進む姿は実にすごい。選手としての役目を全うしようとした姿は誰の目にも焼き付けられた。きっと神様が彼女の努力をみて希望を叶えてくれたのではないかと。すごい！



#### あとがき

今年の初めからあまりにも多くのことが目の前を風のごとく通りすぎていった。まず我が家の正月恒例の家族全員集合はコロナにストップされ、千葉県知事選挙は熊谷さんの応援のため近隣各市に出向き、当選までの三ヶ月は心休まずの毎日、知り合いとの会合はリモートで少々物足りなさを感ずながらもあつという間だった。特に議会、役場での各種の調整に、通常より多く役場に出かけていった。個人的には兄弟姉妹の間の調整役にも忙しい日々を送った。

私は4月に74才になった。体調を管理維持し、コロナに負けないように栄町のオゾンをいっぱい吸い込み、毎朝愛犬と緑道を徘徊するのが日課。これを私のコロナ対策と健康の秘伝にするつもり。